第 13 講 【系統地理編】生活文化，民族・宗教

PART5 現代の国家

Chapter 1　領域と国境

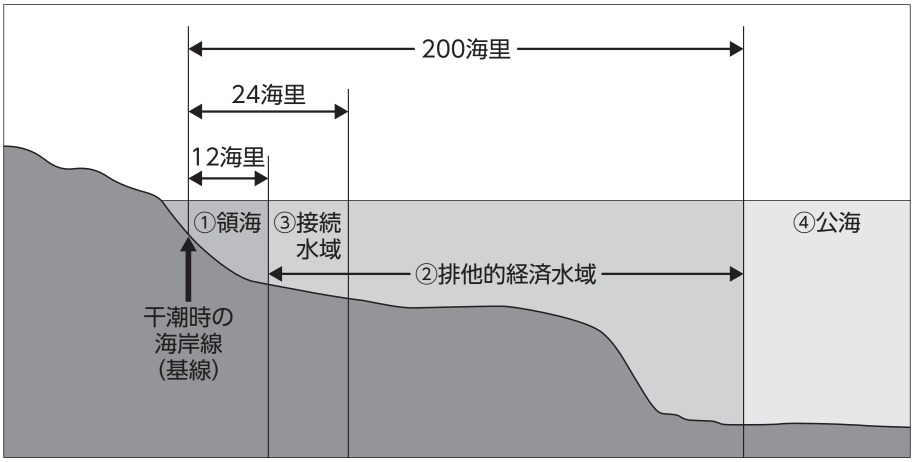
目標
領海と排他的経済水域における，沿岸国の権利の違いを理解しよう。
数理的国境はどんな問題を誘発するか，考えよう。

1　国家の三要素

・国家が成立するための三要素は，〔　　　　　〕・**領域**・**国民**である。
・**主権**とは，他国に干渉されることなく，**自治**を行う権利である。
・**国民**とは，国家の**構成員**である。
・**領域**とは，主権の及ぶ範囲であり，**領土**・〔　　　　　〕・**領空**が該当する。

2　領海と排他的経済水域

①	領海	・干潮時の海岸線（基線）から**12海里**までの，沿岸国の〔　　　　　〕が及ぶ範囲。
②	排他的経済水域（EEZ）	・領海の外側で，基線から〔　　　　　〕海里までの範囲。 ・沿岸国は〔　　　　　〕**資源**や**水産資源**の独占的な利用を行う権利がある。一方で資源や環境を適切に**管理**する義務を負う。 ・船舶の航行や**海底ケーブル**の敷設などは，各国が自由に行うことができる。
③	接続水域	・領海の外側で，基線から24海里までの範囲。 ・排他的経済水域の一部であり，沿岸国に特定の権利が認められている。
④	公海	・どの国にも属さない海。全ての国の船が航行可能である。



領海・排他的経済水域の概念

3 国境

・〔　　　　　〕とは，国と国とを分け，**主権の範囲**を明確にするものである。

・〔　　　　　　　〕**国境**：山脈や河川など**自然の地形**を利用した国境。島国である日本も，全ての国境は**海洋**である。

・〔　　　　　　　〕**国境**：**緯線**・**経線**や**建造物**などによる国境。中でも緯線や経線を利用したものは，〔　　　　　　　〕**国境**と呼ばれる。

→数理的国境は民族の分布と無関係に引かれることが多く，一つの民族が国境で分断されたり複数の民族が一つの国に押し込められたりするなど，**民族対立**や紛争の原因となりやすい。

国境の形態	国境になっているもの		国土を接する国
自然的国境	山脈	〔　　　　　　　〕山脈	**スペイン～フランス**
	河川	**メコン川**	タイ～ラオス
	湖沼	五大湖	**アメリカ合衆国～カナダ**
人為的国境	緯線	北緯49度	**アメリカ合衆国～カナダ**
	経線	東経141度	インドネシア～パプアニューギニア
	建造物	壁	アメリカ合衆国～〔　　　　　　　〕

まとめ
領海は沿岸国の領域。排他的経済水域は領海の外側であり主権は及ばないが，沿岸国は資源利用の権利と環境保護の義務を持つ。
民族分布が無視される傾向があり，民族対立や紛争の原因となりやすい。

Chapter 2　国家の種類

目標
統治の方法による，国家の分類を理解しよう。
経済体制による，国家の分類を理解しよう。

1　世界の国家

1. 独立国

・〔　　　　　　〕：国家の三要素を有し，他国から干渉されずに主権を行使できる国。

→世界の独立国は**約 200 か国**で，うち**国連**加盟国は〔　　　　〕か国。

→日本が認める独立国は，日本を含め **196 か国**であり，国交があるのは 195 か国。

	国連加盟（193か国）	国連非加盟
日本と国交あり（195か国）	191か国	**バチカン市国**，**コソボ共和国**，クック諸島，ニウエ
日本と国交なし	**北朝鮮**	**台湾**など

2. 植民地・自治領

・〔　　　　　　〕：宗主国の支配下にある，主権を持たない地域。

→第二次世界大戦前までは欧米諸国や日本などが，世界中を広く植民地としていたが，戦後になって多くの国が独立した。

・**自治領**（**自治州**）：あくまで本国の主権下にありながら，高度な自治権を有している地域。

→デンマーク領の**グリーンランド**では，先住民の〔　　　　　　　　　〕を中心とする自治が行われている。

2　統治の方法による国家の分類

・〔　　　　　　　〕：**中央政府**が国全体を統治する国。**中央政府**の権限が強い場合は〔　　　　　　　　　　　〕となり，〔　　　　〕や**フランス**がこれにあたる。

・〔　　　　　　　〕：国内に複数の**州**や**共和国**が存在し，それぞれが内政上の権限を持つ国。中央政府は主に，外交や国防，通貨政策などを担当するのみで，具体的な行政などは**各州・共和国**に任されている。

＜連邦国家の例＞

〔　　　　〕	・中世の小国が原型となり，現在は16の州から構成される。
〔　　　　〕	・**カントン**と呼ばれる州に細分化される。
ロシア	・国内に多くの**共和国**を含む。 ・カフカス地域の**チェチェン共和国**は**ムスリム**が多く，分離独立運動が盛ん。
アメリカ合衆国	・50の州がそれぞれ独自の法律を持つ。 ・**死刑制度**の有無や中絶の可否など，州ごとの違いが大きい。

3　経済体制による国家の分類

・〔　　　　　　　〕**国家**：生産手段の私有化が認められ，資本家が労働者を雇い，生産した製品を自由に販売して，**自由競争を促す**経済思想を持つ国家。

・〔　　　　　　　〕**国家**：生産手段を共有し，**計画的な生産**と**平等な分配**を目指す経済思想を持つ国家。

→社会主義政権のもとでは経済成長が滞り，その結果，20 世紀末にはほとんどの社会主義政権が崩壊した。現在は，〔　　　　　　　〕など一部に社会主義国家は残るが，国内では市場経済化が進み，多くの資本主義国との経済的な関係が強まっている。

まとめ　単一国家と連邦国家。連邦国家では州や共和国で独自の政治が行われる。資本主義国家と社会主義国家。自由競争を促す資本主義に対し，社会主義では結果の平等を重視する。

第13講　PART5　確認問題

1　国家の三要素について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

①　主権は，他国に干渉されることなく，自治を行う権利をいう。
②　国民は，国家の構成員をいう。
③　領域は，主権の及ぶ範囲をいう。
④　領海は，領土の満潮時の海岸線から12海里までの範囲をいう。

2　排他的経済水域は，基線から何海里までの範囲か。

①　25海里　　②　50海里
③　100海里　　④　200海里

3　スペインとフランスの自然的国境となっている山脈はどれか。

①　アペニン山脈　　②　アルプス山脈
③　ピレネー山脈　　④　スカンディナヴィア山脈

4　アメリカ合衆国とカナダを隔てる数理的国境は北緯何度線か。

①　43度線　　②　46度線
③　49度線　　④　52度線

5　2022年現在，国連に**加盟していない国**はどこか。

①　北朝鮮　　②　スイス
③　南スーダン　　④　バチカン市国

6 主権を持たない地域について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 宗主国によって支配されている，主権を持たない地域を植民地という。
② 第二次世界大戦後に，ヨーロッパ諸国の持っていた植民地の多くが独立国となった。
③ 自治領は，本国の主権下にあるが高度な自治が認められている地域をいう。
④ デンマーク領のグリーンランドでは，先住民のインディオを中心とする自治が行われている。

7 統治の方法による国家の分類について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 中央政府が国全体を統治する国を，単一国家という。
② 中央政府の権限が強い国を中央集権国家といい，アメリカ合衆国やドイツがあてはまる。
③ 国内に複数の州や共和国が存在し，それぞれで独自の政治が行われている国を連邦国家という。
④ ロシアでは，連邦を構成するチェチェン共和国で独立への動きが見られる。

8 経済体制による国家の分類について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 資本主義国家とは，自由競争を促す経済思想を持つ国家をいう。
② 資本主義国家の例として，アメリカ合衆国やドイツが挙げられる。
③ 社会主義国家とは，計画的な生産と平等な分配を目指す経済思想を持つ国家をいう。
④ 社会主義国家であるベトナムでは，農業や工業の生産手段は全て国有化されている。

第 13 講　PART 5　確認問題 解答

1 解答：④　領海は，領土の**干潮時の海岸線から 12 海里**までの範囲をいう。

2 解答：④　排他的経済水域は基線から **200 海里**までの範囲（領海は除く）をいい，その範囲における資源に関する一定の権利が沿岸国に認められている。

3 解答：③　新期造山帯に属し急峻な**ピレネー山脈**は，スペインとフランスの国境になっている。

4 解答：③　アメリカ合衆国とカナダの数理的国境は**北緯 49 度線**。アラスカ州とカナダにおける数理的国境は西経 141 度線である。

5 解答：④　**バチカン市国**，コソボ共和国，クック諸島，ニウエは，2022 年現在国連に加盟していない。

6 解答：④　**グリーンランド**では先住民の**イヌイット**を中心とする自治が行われている。インディオは，ラテンアメリカの先住民である。

7 解答：②　中央政府の権限が強い**中央集権国家**の例は，**日本**や**フランス**など。アメリカ合衆国・ドイツは連邦制を採用する国家。

8 解答：④　**ベトナム**は社会主義国家であるが，市場経済の導入と対外開放，外資導入を主眼とした**ドイモイ政策**の導入などにより，一部に資本主義の考えが取り入れられている。